

やお市議会だより



- ▼乳幼児おうちde子育て応援クーポン事業の実施へ
- ▼任期最終年度にかける、全議員の意気込みは

中核市議会議長会 議会報コンクールにおいて審査員特別賞を受賞
受賞記念品の提灯を表紙デザインに（裏表紙に関連記事を掲載）

任期最終年度 議員24名の意気込みを聞く!!

任期最終年度における意気込みを表すコトバとその想いを伝えるメッセージ

議員それぞれが強い信念と熱い想いを持って、市民の皆様のために最後まで全力を尽くします!!

こっきしん 克己心

謙虚さを忘れず、常に反省をしながら真面目に誠実に努力します。

たけだ たかし
竹田 孝史 議員

てきとうふき 倜儻不羈

信念を貫き、市民の声を力に変えて八尾市の未来へ責任ある改革を進める決意です。

やまなか ひろし
山中 宏 議員

ゆうおうまいしん 勇往邁進

市民の皆様喜んで頂ける八尾市を目指して議員活動に取り組んで参りました。最後まで挑戦し続けて参ります。

い お い しんじ
五百井 真二 議員

ふとうふくつ 不撓不屈

課題に向き合いながら、信念を貫き、最後まで責任を持ってやり抜きます。

かげやま わか
景山 和香 議員

けいてんあいじん 敬天愛人

皆様の笑顔の総量が増えるよう、これからも頑張っまいります。

たなか しんじ
田中 慎二 議員

子どもが真ん中に！

そして誰もこぼれ落ちない丁寧なセーフティネットと、心と体の境界線が守られ、共に生きる取り組みに励みます！

にしかわ
西川 あり 議員

感謝の心と寄り添う心

応援していただく皆さまへの感謝と寄り添う心を絶対忘れない！

まえぞの まさあき
前園 正昭 議員

初心を胸に

市民の皆様から託された責任を胸に、初心と感謝の気持ちを忘れず、最後まで誠実に職責を果たしてまいります。

きむら けんじ
木村 健二 議員

平和が原点くらし第一

戦争への道を許しません。市民アンケートを実施し、市民のくらし最優先、お困りごとにも取り組んできました。引き続き頑張ります。

たなか ゆうこ
田中 裕子 議員

ぜ ぜ ひ ひ 是々非々

誰が言っているのか、ではなく、何を言っているのかを判断基準として、八尾市の活性化のために全力で取り組んでまいります。

さかもと なおゆき
坂本 尚之 議員

いぎしょうてん 意気衝天

「八尾市を護り抜く！」の信念を胸に、市民の安心・安全を守るため、全力で議会活動に取り組みます。

まつだ のりゆき
松田 憲幸 議員

福祉と税のプロとして

福祉の充実と公正な税の活用を軸に、情熱と行動力で市民の声を形にします。

しばたに まさや
柴谷 匡哉 議員

“住民が主人公” 貫く

議員団として一貫して続けている住民アンケートは、市民のリアルな実態が浮きぼりに。これを市政に届けます。

おち たえこ
越智 妙子 議員

市政の改革を

地域のお声をしっかり聞き、八尾市の発展の為、精一杯頑張っ参ります。

ますい まさみ
栂井 政佐美 議員

いちず か 一途に賭ける

わがまち八尾の価値を共に発見し、育み、創造し、分かち合う。人と地域が本来持つ、まだ見ぬ可能性に賭ける私の一途な想いです。

つゆはら ゆきなか
露原 行隆 議員

ため 為

「為」には人のためにという意味を込めました。為すべきことを為す。初心を胸にこの一年を歩みます。

かわかみ まい
川上 舞 議員

初志貫徹

誰もが心豊かに、安心して住み続けたい八尾の街づくりを目指し「市民目線で考え、行動する」の初志を忘れず活動します。

たなか ひさお
田中 中夫 議員

現場第一主義

顔が見える、声が聞こえる、市民に一番近い議会で、覚悟と責任のもと将来世代に誇れる元気なまち八尾の創造に向けBESTを尽くします。「見ていて下さい!!!」

おくだ のぶひろ
奥田 信宏 議員

いちいせんしん 一意専心

多様な声に耳を傾け、たとえ時間がかかっても一度約束したことは不器用ですが最後まで泥臭くやり遂げます。

いかた じゅんじ
鑑方 淳治 議員

感謝を胸に全力投球！

一人に寄り添う心を大切に、誰もが笑顔になれる市政をめざし、現場第一で誠実に走り抜いてまいります！

ふくなが みちこ
福永 美智子 議員

せんゆうこうらく 常に「先憂後楽」の心で！

自分のことよりも先ず市民の暮らしや社会の安定を考え、皆の喜びより遅れて喜びという意味です。これまでも、またこれからも市民のために働き抜きます。

にしだ なおみ
西田 尚美 議員

若い力でまちづくり

「政治は無関心であっても無関係ではられない」あらゆる事に政治は関わっています。老若男女問わず声を形に出来ればと思っています。

よしむら たくや
吉村 拓哉 議員

じんきしせい 盡己倅成

制度の公正性と根拠ある政策立案を軸に、八尾のまちと大阪の未来のため、現実目線で議論し発信し続けます。

いなもり ひろき
稲森 洋樹 議員

みんなのミカタ！

八尾の美しい自然環境と豊かな生態系を守り抜き、未来のこどもたちへ大切につないでまいります。

みなかた たけし
南方 武 議員

定例会の概要

6

令和8年
6月定例会

令和8年6月市議会定例会を、6月15日から7月3日まで開会しました。
1～3日目に個人質問を行い、市政全般について質問しました。また、補正予算案などの議案を上程し、所管の委員会で審査しました。
6月30日の本会議において乳幼児おうちde子育て応援クーポン事業に関する補正予算案を追加上程し、所管の委員会で審査しました。
最終本会議では、議案に対する討論の後、人事議案等を追加上程し、すべての提出議案を可決・同意しました。

CONTENTS

- もくじ -

- P2** 任期最終年度 議員24名の意気込みを聞く!!
- P6** 個人質問
- 露原行隆議員/松田憲幸議員/福永美智子議員/西田尚美議員/
田中慎二議員/田中久夫議員/田中裕子議員/稲森洋樹議員/
西川あり議員/越智妙子議員/鑄方淳治議員/柴谷匡哉議員
- P11** 所管事務調査
- P12** 委員会審査の概要
- P14** 議決結果 永年勤続議員表彰 採択された意見書
請願審査結果 9月定例会の予定

ホームページへのアクセス

発言通告



議会映像



議決結果



市議会はココに注目！

PICKUP
01

最高裁判決を踏まえた国通知に基づく 生活保護費等の追加給付

最高裁判所の判決を踏まえて発出された国の通知に基づき、生活保護費等を追加給付する費用として、8億4,360万円を増額する補正予算を可決しました。



PICKUP
02

国の交付金を活用した市独自の物価高騰対策 乳幼児おうちde子育て応援クーポン事業実施

国の物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金を活用した、市独自の物価高騰対策として、これまで支援が届きにくかった在宅子育て世帯へのデジタルクーポン送付に係る費用として、1億2,972万9千円を増額する補正予算を可決しました。



▶委員会での審査内容は13ページ参照

議員からの質疑を
ちょっとだけ紹介



事業の対象となる世帯範囲と事業内容は。



令和8年10月1日時点の本市のすべての0歳児から1歳児、特定教育・保育施設等に入所していない在宅子育て世帯の2歳児から5歳児及び令和8年10月1日から同年12月31日までの出生児を養育する父母等に対し、対象児1人当たり2万円相当のデジタルクーポンを送付するもの。



デジタルクーポン送付の方法とスケジュールは。



対象者宛に通知書を簡易書留にて送付する。対象者が通知書に記載の二次元コードを読み込むことで各種ポイントへの交換が可能となる。
事業のスケジュールは、10月末頃に通知書を送付、ポイント交換の締切りは令和9年2月下旬を予定している。

議会活動の記録

本会議 (6月15日、16日、17日、30日、7月3日)	予算決算常任委員会（全体会） (6月30日、7月1日)
議会運営委員会 (5月26日、29日、6月29日、7月2日)	予算決算常任委員会（理事会） (5月29日、6月29日、7月1日、2日)
総務常任委員会、予算決算常任委員会（総務分科会） (6月25日)	各派代表者会議 (5月26日、29日、6月26日、7月2日)
建設産業常任委員会 (6月24日)	議会だより編集委員会 (6月3日、7月1日、24日)
文教常任委員会、予算決算常任委員会（文教分科会） (6月22日、30日)	意見書調整会議、幹事長会議 (7月1日)
健康福祉環境常任委員会、予算決算常任委員会（健康福祉環境分科会） (6月23日)	

個人質問

個人質問とは、議員が市政全般について、市民の代表として行う質問のことをいいます。八尾市議会では、ひとり30分の持ち時間(答弁を含まない)となっています。

R8

6

月定例会



八尾保守の会
つゆはら 露原 行隆



八尾保守の会
まつた のりゆき 松田 憲幸



教育の政治的中立性を確保せよ

Q 教育現場における政治的中立性を確保するため、どのような点に留意して指導しているのか。

A 教育基本法、学習指導要領に基づき、公正かつ客観的な立場で政治や社会の仕組みを取り扱うとともに、児童・生徒が多角的・多面的に考え、自ら判断できる力を育成するよう、指導・助言を行っている。

Q 中学校の沖縄への修学旅行資料に誤った歴史認識に基づく記載があったが、細かな事項であっても正確な歴史を教えるべきではないか。

A 事実関係や表記については、学校において正確を期すべく、必要に応じて修正すべきものと考えている。

教育基本法第14条とは

学校が、特定の政党を支持または反対するための政治教育、その他政治的活動を行うことを禁止する規定。

その他の質問等

- 変化する社会情勢における適切な官民連携手法
- 災害発生時の避難所での電力供給

地籍調査とは

主に市町村が主体となって、土地の所有者、地番、土地の用途、境界、面積などの調査、測量を行うこと。トラブルの発生を未然に防ぐためにも、境界や面積を明確にする必要がある。

その他の質問等

- 30by30及び自然共生サイトと八尾市森林整備計画
- 市制80周年に向けた取組



公明党
ふくなが みちこ 福永 美智子



在宅子育て
応援事業の実施を

Q 保育所等を利用せず、家庭で子育てをされている在宅子育て世帯への支援として、0歳児継続訪問事業や2歳児への応援ポイント事業を実施すべきだがどうか。

A 他市において実施されている在宅子育て世帯向け応援ポイント事業等について、その利用実績や効果を踏まえ、より子どもを産み育てやすい環境づくりに向け、経済的支援も含めて、前向きにしっかりと考える。

Q 身寄りのない高齢者の終活支援事業の早期実施と、当事者の声が活かされた制度設計に取り組むべきだがどうか。

A 令和10年度までの事業開始に向け、一人ひとりの思いが尊重され、誰もが安心して暮らせるよう、市の現状に合った制度構築に取り組んでいく。

個人質問



すべての子どもたちの成長を応援し、安心して子育てできる環境づくりが望まれる。

その他の質問等

- 自転車交通安全講習の拡充
- 小・中学校における交通安全教育の充実
- 自転車用ヘルメット購入費助成制度の導入



膵臓がんの危険因子を知り、検診等を通じていかに早期発見するかが重要となる。

その他の質問等

- すべての児童・生徒を対象とした課題の未然防止のためにYOSSスクリーニングシステムを導入すべき



公明党
にしだ なおみ 西田 尚美



膵臓がんの早期発見
早期診断について

Q 膵臓がんは早期では自覚症状が乏しく、進行した段階で発見されることが多い。膵臓がんの危険因子を周知し、早期診断につなげるため、広島県尾道市で既に実施された効果を上げている「膵臓がん早期診断プロジェクト」を本市でも実施してはどうか。

A 膵臓がんはがんの中でも特に生存率が低く予後の厳しい疾患であり、尾道市などの取り組みは、市民の命を守るだけでなく、治療の選択肢を広げ、生活の質の維持にもつながる可能性があると考えます。地域がん診療連携拠点病院である市立病院の膵臓がんに関わる複数の診療科で情報共有を行い、診断基準や紹介基準、患者の動線等を検討し、地域の医師会や近隣の医療機関等と連携しながら膵臓がんを早期発見できる体制を整備していきたい。



保育士は深刻な人材不足に直面しており、保育士確保・定着が重要となっている。

その他の質問等

- 民間保育施設の保育士数、充足状況、平均勤続年数、離職及び定着の状況とそれらを踏まえた現状認識



至誠会
たなか しんじ 田中 慎二



有効な保育士確保
及び定着支援策を

Q 最大3年間受給可能な保育士確保事業支援金受給終了後の保育士定着に関する調査を行っていないにもかかわらず、実施計画実績書の保育士確保支援事業の事後評価がAとなっているのはなぜか。

A 受給中の定着率が8割を超えており、目標をおおむね達成できていることから評価をAとした。受給終了後は各園の方針に基づき取り組みられ、市は定着につながるよう保育人材の確保に取り組んでいる。

Q 園における保育士の数によって、受入れ可能な児童の数に変動はあるのか。

A 保育士を確保できない場合には、園の定員数に影響が生じることとなる。

Q 保育士1人を確保するために、園が職業紹介事業者を支払うあつせん料はいくらか。

A 高額であると伺っている。

個人質問

八尾保守の会
田中 久夫
ひさお
たなか
久夫




小・中学校適正規模 現状に合う見直しを

Q 子どもたちにとって望ましい教育環境を確保するため、学校規模の適正化を検討することが必要となる。平成22年に受けた小・中学校の適正規模に係る審議会の答申内容に基づき取り組みが進められており、方策の効果検証や現状に即した内容であるか整理が必要な時期と考えるが、見解は。

A 答申が出された約15年前と比べ、児童・生徒数の減少や学校施設の老朽化など、学校教育を取り巻く状況は大きく変化しており、内容の検討を行う必要があると考える。

Q 答申と現状の乖離を認めておきながら、なぜ方策の見直しが遅れているのか。

A 大規模校、小規模校及び耐震化の対策を順序立てて進めてきた中で15年が経過し、その間に検討の余地があったという指摘は真摯に受け止める。



子どもたちの健やかな育ちと学びのため、よりよい教育環境の整備が求められる。

その他の質問等

- 防犯灯の市への移管に係る年間経費及び財源
- 小規模特認校制度の入学者数伸び悩みに対する認識と課題

日本共産党
田中 裕子
ゆうこ
たなか




公共施設のトイレ 施設間の格差解消を

Q 公共施設のトイレについて、職員用トイレが和式のみ小学校や男女共用となっていることも園が存在している。また、温水洗浄便座が設置されていないコミセンが3施設あり、早急な対応を求めるがどうか。

A すべての方が利用しやすい施設となるよう、優先順位をつけながら温水洗浄便座の設置などの検討を進めていきたい。

Q 本市は国道25号大阪柏原バイパスの建設を国に要望しているが、通過交通の数値から計算すると渋滞解消につながるか疑問である。一方、改修が必要とされる市道は200kmあるが、年間の整備は4kmにとどまっている。市民に身近な道路の課題解消に向け予算を増やすべきではないか。

A 厳しい財政状況の中ではあるが、予算全体の中で配分を考えていきたい。



12施設あるコミセンのうち、緑ヶ丘・南高安・久宝寺は温水洗浄便座が未設置である。

その他の質問等

- 平和学習に関する文部科学省の判断に対する見解
- 八尾北医療センターの閉院
- 障がい者就労支援事業

至誠会
稲森 洋樹
ひろき
いなもり




大阪府は市町村へ 負担を押し付けるな

Q 八尾空港西側跡地の活用は大阪府域にもまたがる広域的まちづくり事業である。仮に大阪市平野区が特別区により再編されれば、協議先や意思決定主体の増加により、事業の停滞や長期化が懸念される。それらを防ぐため、基本構想策定時に役割分担等を整理すべきではないか。

A 国、府、大阪府と協議を重ねてきた。引き続き関係機関と緊密な連携体制のもと、円滑な事業推進に努める。

Q 老朽化した府営住宅の移管は、維持管理、建て替え、解体など市の将来負担が大きい。現条件では受け入れず、府との移管前提の協議にも慎重であるべきではないか。

A 本市の行財政運営を圧迫することから、移管は困難である。基金等の財源引継ぎや条件見直しが示された際は改めて判断する。

特別区とは

日本の行政区画・地方公共団体の1つであり、市町村に準ずると位置付けられる特別地方公共団体。現在は東京都のみに存在するが、大阪においても特別区設置の協議が行われている。

その他の質問等

- 令和7年国勢調査速報値が示す本市の人口動向、府内における人口増減の二極化傾向の今後の総合計画、行財政運営及び施策への反映

八尾の未来を紡ぐ会
西川 あり
あり
にしがわ




廃棄牛乳から考える 持続可能な学校給食

Q 小・中学校の学校給食において、飲み残しの牛乳のほか、年間約18万本もの未開封牛乳(200mlパック)が配膳室から下水へ廃棄されている現状について、下水道施設への影響はないのか。

A 現時点では下水道施設への影響は確認されていないが、施設に負荷がかかる恐れがあるため、排出者において適切な方法で処理をしてもらいたい。

Q 食育だけでは食品廃棄を解消できていない現状がある。そこで、国の構造改革特区制度に、フードバンク業者と連携した未開封牛乳の有効活用について提案してはどうか。

A 牛乳を含めた食品廃棄について、どのような対応策があるか、今後検討を行っていく。

構造改革特区制度とは
国の規制について、地域を限定して改革することにより、地域を活性化させるために創設された制度。認定を受けることで、区域内の規制緩和が可能となる。

その他の質問等

- 市民活動支援ネットワークセンター「つどい」の今後の展望
- 生活保護世帯の住宅扶助上限超過受給者への対応



長引く物価高騰により、市民生活や事業者の経営に大きな影響が出ており、対策が必要である。

その他の質問等

- 令和2年の市長の発言を撤回し、大阪都構想反対を表明すべき
- 長期学校休業時に、低所得世帯へ給食を保障すること

無所属
鑄方 淳治
じゅんじ
いしかた




事業の適正化により 新たな政策へ投資を

Q 指定ごみ袋作成及び配付業務の委託料、人件費などの総費用は年間2億円を超える。地域団体のあり方に変化が生じる中、配付を担う町会の負担軽減や、市の財政負担軽減などを図るため、指定ごみ袋を市民が自ら購入する方式へ変えてはどうか。

A しっかりと状況を分析し、総合的な観点から判断し、検討を進める。

Q 限られた財源の中でも、将来世代への投資といった観点から、児童・生徒向けの塾代助成事業や、2歳未満の保育料無償化事業など、本市独自の子育て支援制度が必要と考えるがどうか。

A これまでの改革により確保した財源を活用し、市民ニーズの高い施策の実施を積極的に検討する。



少子化の進行に伴い、子育て支援施策のさらなる充実が求められる。

その他の質問等

- 地域団体の今後のあり方及び担うべき役割の整理・再編をどのように検討するのか
- すべての防犯灯を市へ移管する制度設計が望ましいこと

CHECK！ 議会の提案が市政を動かす 常任委員会の所管事務調査

令和 8 年度の所管事務調査のテーマが決定 市の課題を追求します！

所管事務調査とは、条例案や予算案の審査と異なり、常任委員会が自主的にテーマを決めて調査を行うものです。

本定例会で令和 8 年度の各常任委員会で調査するテーマが決まりました。

市が行っている取り組み内容の確認や、他市へ視察に行き、先進事例を研究するなどの様々な調査を行います。最終的に議員間の協議を経て、報告書としてまとめ、市に提出します。

市はそれを受け、施策実施や見直しなどの検討を行い、市議会に報告します。

文教 常任委員会

▷▶調査テーマ

- ・保育士の安定的確保及び定着化に向けた支援策
- ・過去 3 年間の調査結果の検証



総務 常任委員会

▷▶調査テーマ

- ・市民課窓口業務
- ・過去 3 年間の調査結果の検証



健康福祉環境 常任委員会

▷▶調査テーマ

- ・身寄りのない高齢者に対する総合的な支援の在り方
- ・過去 3 年間の調査結果の検証



建設産業 常任委員会

▷▶調査テーマ

- ・高齢者の就労支援
- ・過去 3 年間の調査結果の検証



ホームページにはこれまでの所管事務調査の報告や市長からの処理経過と結果の報告を掲載しています。▶▶▶



個人質問



市民の利便性を考慮
したごみ処理体制を



八尾の未来を紡ぐ会
柴谷 匡哉



リサイクルセンターでは、一般家庭ごみ（資源・複雑・粗大）の自己搬入を予約制としている。

その他の質問等

- ごみ処理行政の重要性
- 各種協定の役割と重要性
- 選挙執行業務の体制充実の重要性

Q ごみの自己搬入について、繁忙期は予約制を維持し、通常期は当日受付枠を設けるハイブリッド式を導入すべきだがどうか。
A 予約枠に余裕がある場合の当日持ち込み対応を検討するなど、運用改善を進めたい。
Q 市が締結する各種協定の適正管理と透明性確保のため、協定の種別や性質に応じた管理の基本的考え方を整理したガイドラインが必要と考えるがどうか。
A 今後、実効性確認のあり方や市民への周知・公表などを盛り込んだガイドラインの策定について検討していく。
Q 選挙の投票所における混雑緩和や受付の正確性向上に資するため、当日投票システムの導入を計画的に進めるべきだがどうか。
A 導入効果が大きいと見込まれる投票所への優先導入を検討する。

令和 7 年

数字で分かる！八尾市議会

－ 八尾市議会について、より知ってもらうため、議会活動や情報発信について数字でご紹介 －

会期日数

128 日

次の議会日程
はこちら



議決件数

128 件

議決結果
はこちら



傍聴者数

321 人

傍聴の案内
はこちら



会議録の 総ページ数

4,078 ページ

会議録検索
はこちら



映像配信の アクセス数

27,532 アクセス

映像配信
はこちら



公式 X の フォロワー数

367 人

※令和 8 年 8 月 1 日時点

公式 X
はこちら



委員会審査

総務 常任委員会・分科会

国の補助金を活用した消防団への 林野火災用資機材配備の内容は？

Q 消防団の力向上モデル事業に係る国の補助金を活用し、消防団装備品として林野火災用資機材を購入するための経費として499万4千円を増額する補正予算が提案されているが、その詳細は。

A 消防団へ背負い式消火水のう等を配備する予定としており、用途としては、林野火災の際に燃え盛る火をポンプ車で消火した後、消防団員が水のうを背負って歩きながら放水し、残火処理に使用するものである。

Q 消防団への配備により、林野火災が発生した際の対応体制は整うのか。

A 今回の配備先は消防団だが、消防署においても同一資機材を所有しており、林野火災の際には消防団員だけが対応するのではなく、消防隊員と合同で林野火災の鎮圧に当たる体制を想定している。



林野火災に対応できる備えが重要である。
(写真：背負い式消火水のうを用いた訓練)

委員会で審査した議案

- 八尾市市税条例の一部改正の件
- 市営西郡住宅7号館外1棟解体工事の工事請負契約締結の件

その他議案2件

分科会で審査した議案

- 令和8年度八尾市一般会計第3号補正予算の件（所管分）

文教 分科会

長引く物価高騰に対応する支援策 市独自の給付等の内容は？

Q 今回実施する子育て世帯に向けた物価高騰対策事業の対象を、0歳児から1歳児の子育て世帯及び2歳児から5歳児までの在宅子育て世帯とした理由は。

A 子育て世帯への市独自の経済的支援として、中学校給食や2歳児保育料の無償化等を実施している状況を踏まえ、物価高騰の影響を特に受けている子育て世帯のうち、これまで支援が届きにくかった世帯を対象に給付を行うこととした。

Q 現金ではなく、デジタルクーポンで給付を行う理由は。



物価高騰の影響を特に受けている子育て世帯への支援として、2万円相当のデジタルクーポンを送付する。

分科会で審査した議案

- 令和8年度八尾市一般会計第3号補正予算の件（所管分）
- 令和8年度八尾市一般会計第4号補正予算の件

A 現金給付に比べ、銀行口座の申請及び振込など煩雑な手続等がなく、事務経費の削減や対象者の利便性向上を図ることができするため、デジタルクーポンによる給付とした。

Q 本事業を通じて、在宅子育て世帯のニーズをどのように把握するのか。

A ポイント交換と同時にスマホを用いたアンケートを実施する予定であり、今後の支援事業に反映できるように調査項目を検討していく。

建設産業 常任委員会

大阪広域水道企業団へ 新たに3市が統合する影響は？

Q 本市は令和7年4月に大阪広域水道企業団と事業統合しており、令和9年4月に泉大津市、箕面市及び門真市が新たに事業統合する予定だが、その影響は。

A 八尾水道センターの事務に変更はなく、会計も水道センターごとに分かれているため統合による財政縮減効果への影響はない。



水道事業の効率化や運営基盤の強化につながる広域化（市町村水道事業の統合）が進められている。

委員会で審査した議案

- 大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれに伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議の件
- 八尾市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正の件

A 今後も引き続き、連絡を密に取り合い、様々な情報共有をしながら事業を進めていきたいと考えている。

Q 令和6年度末の数値を基にすると、府下全体の給水人口のうち16%を占める見込みである。

A 市民の暮らしを守っていくため、上水道を担う八尾水道センタートと本市下水道部局の連携は欠かせないと思うが、今後変わるのか。

健康福祉環境 常任委員会・分科会

可燃ごみ等収集運搬業務委託拡大 今後の収集体制は？

Q 可燃ごみ等収集運搬業務について、大幅な債務負担が計上されているが、将来的にどのような収集体制をめざしているのか。

A 今後の収集体制については、委託によるコストメリットを検証するとともに、戸別収集や共同住宅の収集も含め、総合的な視点から検討していく。

Q 委託拡大により、職員の働き方にはどのような効果を見込んでいるのか。

A 休日勤務の縮減や休暇取得の促進など、職員の負担軽減を図るとともに、ワーク・ライフ・



委託拡大による効率化とともに、安全で安定したごみ収集体制の維持が期待される。

委員会で審査した議案・請願

- 大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議の件
- 国保料の引き下げと、国民健康保険料逃れに関する請願の件

その他議案1件

分科会で審査した議案

- 令和8年度八尾市一般会計第3号補正予算の件（所管分）



▶ 二次元コードから、すべての委員会の映像を見ることができます。

令和 8 年 6 月定例会 本会議 議決結果

○賛成 ×反対 （請願は○採択 ×不採択）

賛否が分かれた議案等

件 名 [] は討論件数	議決 結果	公明党	大阪維新 の会	八尾保守 の会	八尾の未来 を紡ぐ会	日本共産党	新声	至誠会	会派に所属 しない議員
		福永美智子 南方 武 五百井真二 前園 正昭 西田 尚美	景山 和香 木村 健二 坂本 尚之 榊井政佐 奥田 信宏	川上 舞 松田 憲幸 露原 行隆 田中 久夫	柴谷 匡哉 西川 あり 吉村 拓哉	田中 裕子 越智 妙子	山中 宏 竹田 孝吏	稲森 洋樹 田中 慎二	鑄方 淳治
令和8年度八尾市一般会計第3号補正予算 の件 [反対1]	可決	○	○	○	○	×	○	○	○
国保料の引き下げと、国民健康保険料逃 れに関する請願の件 [採択1]	不採択	×	×	×	×	○	×	×	×

◆竹田孝吏議員は議長のため採決に加わらない。

全会一致の議案等

件 名 [] は討論件数	議決 結果	件 名 [] は討論件数	議決 結果
大阪府後期高齢者医療広域連合規約の変更に関する協議 の件	可決	八尾市非常勤消防団員等公務災害補償条例の一部改正の件	可決
大阪広域水道企業団の共同処理する事務の変更及びこれ に伴う大阪広域水道企業団規約の変更に関する協議の件 [賛成1]	可決	令和8年度八尾市一般会計第4号補正予算の件 [賛成2]	可決
八尾市市税条例の一部改正の件	可決	八尾市農業委員会委員を任命するについて同意を求める件 (井上秀一氏、今仲勉氏、齊藤曉氏、阪田佳弘氏、清水 博司氏、杉本一雄氏、辰巳英彦氏、田邊正明氏、中谷悦 男氏、中浜多美江氏、藤本光司氏、水野敬一氏、森川雅 恵氏、和田耕治氏)	同意
八尾市公共下水道事業の設置等に関する条例の一部改正 の件	可決	人権擁護委員候補者を推薦するについて意見を求める件	適任と 答申
八尾市病院事業の設置等に関する条例の一部改正の件	可決	市長の専決処分事項に関する条例の一部改正の件	可決
市営西郡住宅7号館外1棟解体工事の工事請負契約締結 の件	可決	すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの 整備を求める意見書提出の件	可決
市営西郡住宅12号館外1棟解体工事の工事請負契約締 結の件	可決	ドナーミルクの利用拡大を求める意見書提出の件	可決

◆竹田孝吏議員は議長のため採決に加わらない。

永年勤続議員への表彰状を伝達

議会活動を通じ、地方自治の振興と市政の
発展に永年貢献された功績に対し、全国市議
会議長会から表彰を受けました。



奥田信宏議員
(15 年表彰)

露原行隆議員
(15 年表彰)

広報誌配信アプリ「マチイロ」

いつでも、どこでもスマホで広報誌が読めるアプリ
「マチイロ」の機能が増え、より便利になりました。

- ▶ 12 言語の自動翻訳機能に対応
 - ▶ iOS 内蔵の読み上げ機能に対応
- 他にも機能が増えているので、ぜひご活用ください♪



マチを好きになるアプリ

ダウンロードはこちら



iOS 版 Android 版

意見書

市の権限だけでは実現できないことについて、市議会が国や都道府県に意見や希望
を提出する文書のことです。八尾市議会では、提出された意見書のうち全会派一致
となったものを関係行政庁に送付します。

2 件の意見書を関係各大臣及び国会に送付しました。



すべてのケアラーに対する包括的な支援と法的枠組みの整備を求める意見書



ドナーミルクの利用拡大を求める意見書

二次元コードから、意見書の全文を見ることができます。▶▶▶



請願

国または地方公共団体の機関に対して、その職務に関する事柄について文書で希望
を申し述べるもので、提出する場合は、議員の紹介が必要です。

所管の委員会で審査し、本会議で採決を行いました。

不採択 国保料の引き下げと、国民健康保険料逃れに関する請願の件

〔請願項目〕
・2026 年度の国民健康保険料は値上げではなく、値下げすること。
他 1 項目

9月定例会の予定

20日(火)	19日(月)	15日(木)	9日(金)	8日(木)	7日(水)	6日(火)	10月	30日(水)	29日(火)	24日(木)	16日(水)	15日(火)	14日(月)	11日(金)	9日(水)	8日(火)	7日(月)	24日(月)	19日(水)	8月
本会議「決算議案採決」	議会運営委員会	予算決算常任委員会(全体会)	〔決算審査〕 予算決算常任委員会(総務分科会)	〔決算審査〕 予算決算常任委員会(文教分科会)	〔決算審査〕 予算決算常任委員会(建設産業分科会)	〔決算審査〕 予算決算常任委員会(健康福祉環境分科会)	10月	本会議「議案採決・決算議案説明」 予算決算常任委員会(全体会)	議会運営委員会	予算決算常任委員会(全体会)	総務常任委員会 予算決算常任委員会(総務分科会)	健康福祉環境常任委員会 予算決算常任委員会(健康福祉環境分科会)	文教常任委員会 予算決算常任委員会(文教分科会)	建設産業常任委員会 予算決算常任委員会(建設産業分科会)	本会議「予備日」	本会議「予備日」	本会議「議案説明、個人質問」	議会運営委員会	議会運営委員会	8月

中核市議会議長会 議会報コンクール 審査員特別賞 受賞

令和8年4月21日に埼玉県川越市で開催された中核市議会議長会において、第21回議会報コンクールが行われ、参加した62市の中から「やお市議会だより 第332号」が審査員特別賞を受賞しました。

平成31年に優秀賞、令和5年に審査員特別賞、今回は3年ぶり2回目の審査員特別賞の受賞となりました。



やお市議会だより 第332号

審査員からいただいたコメント

- ・表紙の写真は一目で議会だよりと分かる1枚
- ・全般的にシンプルな体裁かつ余白が十分にあることで読みやすい
- ・個人質問で使われている写真の説明が丁寧 など

受賞の記念品

川越まつりで使用される提灯に本市議会名を手書きしたものを受賞記念品としていただきました。

この唯一無二の記念品を今号の表紙や議会開会ポスターのデザインに採用いたしました。



令和8年度 議会だより編集委員会

今後も、市民の皆様にとって身近な八尾市議会をめざし、議会での議論や審議した内容を分かりやすく伝えるため、誌面づくりに取り組んでまいります。

編集後記

任期最終年度、議員それぞれが想いを持って八尾市の発展のために尽力します。また、議会報コンクールでの受賞を励みに、より分かりやすく、より親しみやすい誌面づくりに取り組んでまいります。

議会だより編集委員会 (◎ 委員長 ○ 副委員長)

◎ 南方 武 ○ 西川 あり 木村 健二 福永 美智子
松田 憲幸 山中 宏 田中 慎二 田中 裕子